



お正月のしめ縄を手作りしよう

- ◆講師：ての仕事 細江 まり子 さん
- ◆日時：12月8日(日) 午後1時30分から3時30分
- ◆場所：ギャラリー美卯(一宮市今伊勢町本神戸寺前 35-2)
- ◆定員：12名(事前に予約をお願いします)
- ◆会費：1000円(しめ縄が2個できます)
- ◆持ち物：足袋のように親指のところが分かれた靴下と、ズボンでおいでください。
しめ縄を持ち帰る袋をご持参ください。



お正月に飾るしめ縄の上等なものは、お米を収穫した後のわらを使うのではなく、稲がまだ青いうちに刈り取ったものを使うそうです。収穫後のわらでは、茎が堅くてきれいにできないのだとか。そのため、しめ縄用のわらは、茎が長くなるように特別に育てられ、穂が出る前に早々と刈り取られるのです。なかなか贅沢ですよ。



今回は、そのしめ縄用のわらと、飾り用に地元一宮産の稲穂、そして講師の細江さんのちょっとした金工の小物を用意していただき、自分でわらを縷(な)って、しめ縄を作ります。

自分の手と足で作った素敵なしめ縄を飾って、すがすがしい気分でお正月を迎えてみませんか？

この講座の収益は、
一宮で生活困窮者、社会的弱者の自立支援活動をしている
「のわみ相談所」へ寄付させていただきます。

のわみ相談所のブログ

<http://ameblo.jp/0000003819/>

◆お問合せ・お申込み

準備のため事前予約をお願いします。

いちのみや大学のホームページから

<http://ichinomiyaigaiku.com/>

または、いちのみや大学事務局

電話 080-4227-8641 / FAX 0586-72-5445

メール info@ichinomiyaigaiku.com



◆いちのみや大学とは

いちのみや大学は、一宮の街をまるごとキャンパスとして、
一宮周辺で様々な分野の知識を持つ人に講師をお願いし、
一宮の地域資源を生かし、
一宮の街の様々な場所を教室に、
ともに豊かに学んでいこうという生涯学習の市民活動です。

◆これからの講座の予定は？

月日	曜日	場所	講師	内容
1月11日 10:30～	土	i-ビル3階 市民活動支援セン ター会議室	元一宮市立北方中学校校長 田中 豊先生	尾張藩主岐阜お成りの事受講料 500円 今回は 10:30 からですのでご注意ください！
12月8日 13:30～	日	ギャラリー美卯 一宮市今伊勢町本 神戸寺前	工房手の仕事 細江 まり子 さん	しめ縄作りを体験しよう 受講料 800円(材料費を含む) ※この講座の収益は寄付させていただきます。

これまでに開催した講座： デジカメ講座、シャンソン、アフリカの音楽、ジャズピアノ、ヴァイオリンについて、古典落語、アートについて、洞窟探検の魅力、ネパール料理、韓国料理、日本茶、おから味噌、うすずみ桜と真清田神社のなぞ、織田信長のこと、美濃路・起宿について、円空仏、尾張の郷土料理、船橋楽器資料館、プラネタリウム、葛利毛織、妙興寺、尾西繊維協会ビル等の見学など

◆いちのみや大学の講座は、どこで知ることができるの？

いちのみや大学

検索

・**いちのみや大学ホームページ** <http://ichinomiyaigaigaku.com> で、学生登録(無料)をしていただくと、新しい講座の案内を月1回、メールでお知らせします。

登録方法→学生登録は、いちのみや大学ホームページの上部にある**学生登録**のボタンをクリックし、学生登録のページで、メールアドレス、お名前、ユーザー名(半角英数字で4～10字)、パスワードなどを登録(受講者登録)してください。

受講したい時は、ログインして、受講したい講座名をクリックし、講座詳細のページの下にある**受講予約を申し込む**のボタンを押すと、それだけで受講の申し込みができます。

・**チラシ** 市役所(各庁舎)、市民活動支援センター、一宮市博物館、三岸節子記念美術館、尾西民俗資料館、織部亭、野の花、三八屋、人の森、ヘアーシャンティなどで配布

・中日新聞など

中日新聞 『おでかけガイド』(金曜日に掲載)

中日新聞ミニコミ紙 『タウンニュース』(毎月1日発行 一宮北部専売所 末広、富士、貴船学区方面)、『ほっと！タイムス』(毎月15日発行 一宮市西部、萩原、戸塚、大和、西御堂地区販売店)などに掲載しています。

いちのみや大学事務局

〒491-0854 一宮市北園通5-4-1

tel:080-4227-8641/fax:0586-72-5445 mail: info@ichinomiyaigaigaku.com